

高等学校 保健体育

高・保体1

1

次の(1)～(7)に答えよ。

- (1) ラグビーで、ボールを相手のデッドボールライン方向に投げるかパスをする反則名を記せ。
- (2) 砲丸投げの投法を2つ記せ。
- (3) サッカーで、足の甲を使いもっともパワーとスピードが出るキック名を記せ。
- (4) マット運動のほん転技群「ロンダート」を、日本語で記せ。
- (5) バドミントンで、相手を前方にひきつけるときに使うフライング名を記せ。
- (6) 剣道で、「一足一刀」の間合いとは何かを記せ。
- (7) 水泳のバタフライで用いるキック名を記せ。

2

食品衛生活動について、次の設問に答えよ。

- (1) 文中の()内に語群より適語を選んで、番号を記せ。

わが国では、(ア)や食品衛生法にもとづき、さまざまな活動が展開されている。

その中心には、(イ)があり、(ウ)への影響を公正な立場で(エ)・客観的に評価し、とるべき施策を勧告するなどの役割をはたしている。

また最前線では、(オ)の食品衛生監視員が、食品工場や飲食店などについて監視・指導をおこなっている。さらに食品衛生監視員は、(カ)において輸入食品の審査や抜き取り検査をおこなっている。

〈語群〉

- ① 検疫所 ② 健康 ③ 食品安全基本法 ④ 保健所 ⑤ 食品安全委員会
⑥ 空港 ⑦ 化学的 ⑧ 食品安全法 ⑨ 身体 ⑩ 科学的

- (2) 文中の下線部、輸入食品の審査や抜き取り検査をおこなう理由を記せ。

3

学習評価について、次の設問に答えよ。

- (1) 「指導と評価の一体化」を説明せよ。
- (2) 保護者や生徒への学習評価の情報提供は、どのようにするべきか記せ。

4

文部科学省が策定した「スポーツ振興基本計画」（平成18年改定）で、スポーツの振興を通じた子どもの体力の向上方策で示されている基盤的施策を4つ記せ。

5

平成20年度山梨県新体カテスト・健康実態調査報告書（山梨県教育委員会）では、体力・運動能力の実態として、ハンドボール投げ等身体の操作性が求められる種目に課題があると報告されている。その考えられる原因と改善策を記せ。

6

女子の柔道の授業において、投げ技を段階的に指導する際の留意点を記せ。

7

バレーボールのスパイク練習をブロックをつけて行う時に、けがの防止に努める指導上の留意点を記せ。

8

次の語句を説明せよ。

- (1) ピーターパン・シンドローム
- (2) エストロゲン
- (3) シンスプリント
- (4) 日和見感染
- (5) セカンドオピニオン